

えて女性の視点からの一般質問をしました。能登半島地震での避難所を鑑みて、女性の安心・安全の避難所運営を本町はどの様な対策と対応を考えておられるかを問う。また災害時に使用されるAEDの使用で女性のプライバシー保護のため、使用時胸部を隠す三角巾の設置を問う。女性の健康で、生理用品の無償提供と小中学校の男女の垣根を超えた教育の推進を問う。

最後に小学校入学前の就学前健診では何か見つかっても対応が出来にくい、5歳児健診で早期発見、早期対応が可能で適切な支援や療育につなげやすい、本町の考えを問う。

竹邑 利文 議員

①未来にツケを残さない持続可能なまち田原本について、具体策を新町長に問う。

町民の皆様と議論し行政情報の透明化など規定する条例を整備し、ともにまちづくりを前進する。経常収支比率・実質公債費比率は県下ワースト4位で行財政改革を強力に推進する。受益者負担の観点から各種ソフト事業の見直しを行う。若さゆえ既得権益や古い常識にしばられない町政に活かす。②公安委員会の施設の移転が正式に決定すれば知事と本

部長に地域の活性化に繋がる方策を研究する。住民説明会は開催します。③本町のトイレトレーラーが能登町にて大活躍しており好評にて非常に嬉しく思います。以上一般質問した。

岡本 充弘 議員

昨年夏に体調を崩し約半年ぶりに出席させていただきました。

本会議では昨年知事が変わったこともあり、1月に出された免許センターの移転や令和6年度の予算編成、さらに空席になった副町長人事がありました。

また、3小学校の統廃合に関して「プールの校内設置を求める」請願書が出され、紹介議員として趣旨説明させていただきました。結果としては、賛成少数で否決され令和7年夏休みから解体に取りかかる予定ですが、送迎用のバスの問題や、経営不振で廃業になった際の対応などの問題も見つかったので特別委員会で大いに議論を重ねてよりよい環境になるよう求めてまいります。

杉岡 雅司 議員

一般質問で「新町長の選挙公約の現時点での考えについて」「移動に関するサポート体制について」「魅

力ある田原本駅周辺のまちづくりについて」の3点を質問しました。そ

の中で学校給食の地産地消については小、中学校給食のお米を100%田原本町産にし、野菜等についても出来る限り地産地消に努めていく答弁を得ました。また学校給食費の免除について、実施時期は未定ですが財源確保を検討し段階的に実施していく答弁を得ました。委員会では旧東幼稚園解体について等質問。通学路でもあり周辺道路の拡幅と安全対策は徹底していくよう求めました。

持田 尚顕 議員

令和6年度の予算を審査しました。予算作成時期に町長選挙があり、新町長から大きな新規事業を盛り込まない骨格予算としたとの説明がありました。一般会計予算には、駅前ビル2階で開所することほぐくみ・交流センターの管理運営経費、東・北・田原本の3小学校統合事業の基本設計、旧清掃工場跡地に防災機能を備えた公園整備費、FMラジオを利用した防災無線の再整備費などが計上されており、大きな事業見直しはなく、継続した事業は計画どおり進んでいき、その他の課題にも必要な予算は確保されており、予算案に賛

成し可決となりました。

梅谷 裕規 議員

①タクシー初乗り運賃助成制度「タワラモトンタクシー」の利用時間が8時から午後6時に限られていましたが、町外への通院などの利便を図るため時間の拡大について、議員就任後2年間にわたり訴えました結果、4月1日からタクシーの営業開始時間から午後8時まで利用できるようになりました。②当町でも不登校児童・生徒が増加しています。教育長を中心に教育委員会、カウンセラー、福祉部門などの関係者により、現状把握と具体的な対策を検討する委員会を設置し、先進自治体を参考にするなど大きな視点で対策を検討するよう要請しました。

議会を傍聴してみませんか

次回定例会は、6月上旬に開催(予定)します。

☎ 議会事務局 ☎ 34-2119



議会だより

令和6年 第1回定例会

発行 田原本町議会
編集 議会編集委員会

令和6年田原本町議会「第1回定例会」が3月1日から19日までの19日間の日程で開かれました。開会日には高江町長から提出議案の説明を受け、会期中、各議案について慎重に審議が行われました。

議案概要



《不採択とした案件》

○統合校でプールの校内設置を求める請願書(賛成少数)

《可決した議案》

○令和6年度各会計当初予算
田原本町一般会計予算、田原本町国民健康保険特別会計予算、田原本町後期高齢者医療特別会計予算、田原本町介護保険特別会計予算、磯城郡介護認定審査会共同設置特別会計予算、田原本町下水道事業会計予算(全員賛成)

予算審査特別委員会を設置し、3日間審査しました。予算の概要は広報4月号をご覧ください。

○令和5年度田原本町一般会計補正予算(第10号)(全員賛成)

2億5478万4000円の増額で、補正内容は、総務費で減債基金

への積立金、マイナンバーカードへの氏名のローマ字表記等を可能にするための住民基本台帳システム及び戸籍附票システムの改修に係る経費。民生費で介護保険制度の改正に伴うシステム改修に係る経費の介護保険特別会計への繰入金。農林水産業費で大網地区と満田地区における農業用井堰修繕に係る測量設計業務に係る経費。土木費で橋梁長寿命化修繕事業における補修設計及び補修工事に係る経費、町道の舗装修繕工事に係る経費、奈良県平成緊急内水対策事業における飛鳥川東地区雨水貯留施設の整備工事に係る経費を確保するもの。

歳入補正は、地方交付税、国庫支出金、県支出金等。

繰越明許費補正は、マイナンバーカードへの氏名のローマ字表記等に係る改修委託料ほか8事業について、翌年度に繰り越すもの。

地方債補正は、農業基盤整備促進

事業、道路維持建設事業、流域貯留浸透事業をそれぞれ増額するもの。

○令和5年度田原本町介護保険特別会計補正予算(第3号)(全員賛成)

160万6000円の増額で、総務費で介護保険制度の改正に伴うシステム改修に係る経費を確保するもの。

歳入補正は、国庫支出金、繰入金。

○田原本町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例(全員賛成)

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴い、所要の改正を行うもの。

○田原本町監査委員に関する条例及び田原本町下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例(全員賛成)

地方自治法の改正に伴い、条例の引用規定に条ずれが生じるため所要の改正を行うもの。

○田原本町附属機関に関する条例の一部を改正する条例(全員賛成)

田原本町小学校給食検討委員会による調査審議及び報告が終了したことに伴い、同委員会を廃止するもの。

○田原本町国民健康保険税条例の一

部を改正する条例(賛成多数)

令和6年度県内保険料水準の統一に向け、国民健康保険税の所得割率、被保険者均等割額、世帯別平等割額について、県内統一保険税率として奈良県が提示する保険税率及び課税額に改正を行うもの。

○田原本町子ども医療費助成条例等の一部を改正する条例(全員賛成)

子育て支援の観点から医療費負担の軽減に、田原本町子ども医療費助成条例、田原本町心身障害者医療費助成条例、田原本町ひとり親家庭等医療費助成条例において、実施済みの未就学児に加え子どもに係る医療費助成を自動償還払い方式から現物給付方式に改正を行うもの。

○田原本町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例(全員賛成)

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の改正に伴い、所要の改正を行うもの。

○田原本町介護保険条例の一部を改正する条例(全員賛成)

介護保険法施行令が改正されたことに伴い、第9期介護保険事業計画期間中の保険料等の見直し、保健福祉事業の実施に伴う改正を行うもの。

○田原本町指定地域密着型サービス

の事業の人員、設備及び運営に關する基準等を定める条例等の一部を改正する条例（賛成多数）

○田原本町道路路線の認定について（全員賛成）
開発による寄附により、新たに10路線を町道認定するもの。

○田原本町政治倫理条例の一部を改正する条例（全員賛成）

配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律の改正に伴う引用条文の追加、住宅入居の手続において提出を求めている書類（請書）から連帯保証人に係る規定を削除する改正を行うもの。

○田原本町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例（全員賛成）

非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の改正に伴い、非常勤消防団員等及び消防作業従事者等の損害補償に係る補償基礎額について改正を行うもの。

○旧東幼稚園解体撤去工事請負契約締結について（全員賛成）

（仮称）田原本町小学校給食センターの建設に伴い、旧東幼稚園舎を解体する工事を、契約金額4993万2300円で、株式会社



このコーナーは本定例会での発言等に基づいて、各議員の責任により原稿の提出を受けたものです。

植田 昌孝 議長

3月定例会では、政治倫理条例の一部改正を行いました。地方議会議員の成り手不足解消のため、請負禁止の範囲の明確化・緩和する地方自治法改正に伴うものです。前述の条例改正1件及び「統合校でプールの校内設置を求める請願書」1件、新年度予算、副町長の同意、意見書1件を含む計26件の案件を慎重に審議し、議決するとともに、6名の議員が一般質問により町政を質しました。令和6年度の予算審査では町長より予算や方針の説明を受け、委員8名による予算審査特別委員会を設置し審議しました。また、本会議の映像配信に向けて取り組みを進めております。

平田 昌隆 議員

定例会（第1回）において、一般

前田産業 大阪支店（大阪市）と工事請負契約を締結するもの。

○田原本町道路路線の認定について（全員賛成）

開発による寄附により、新たに10路線を町道認定するもの。

《議会運営委員会提出議案》

○田原本町政治倫理条例の一部を改正する条例（全員賛成）

地方自治法の改正に伴い、議員本人または議員の親族等が役員をしている企業等にあつては、各会計年度において支払を受ける工事等の対価の総額が地方自治法施行令で定める額（年300万円）を超えない場合は、工事等に係る契約の辞退規定の対象外とする改正を行うもの。

《同意した人事案件》

○副町長の選任につき議会の同意を求めることについて

氏名 工藤華代氏

任期 令和6年4月1日から

令和10年3月31日

○田原本町政治倫理審査会の委員の委嘱につき議会の同意を求めることについて

氏名 上田善康氏、川崎祥記氏

米田隆史氏、鶴谷将彦氏

山岡佐規子氏、沢田貴子氏

吉川眞司氏

質問では、①能登半島地震から学び本町にあてはめての対策について②食品ロス削減への推進についての2点を行い、①については、地域防災計画等に反映していく、②については県の食品ロス削減事業と連携し検討していくとの、いずれも前向きな答弁を得ることができました。

次に、予算審査特別委員会では、①トイレの洋式化（特に小学校）への改修について、遅々として進まざるの課題であり、保護者からも深刻な訴えであることから早期の実施を強く求め、前進の答弁を得ることができました。

藤井 誠人 議員

提案型一般質問3点①障害者就労支援を問う。顔の見える関係で官民一体となり安心して自立した生活を送れる雇用支援について提案。「取組む」と答弁。②生活保護受給者の就労支援について、町では一次的な窓口しかなかく、障害者や生活保護者の自立支援に繋がる事が課題となっている事から、支援体制を提案。「来年度から、重層的支援体制を整備事業を本格的に実施し、取組を進める」と答弁。③調整区域の土地利用を質す。運転免許センターや京奈和沿線等の今後の地域経済に寄与する方策を提案。「田原本にとってより良い形

任期 令和6年4月1日から
令和8年3月31日

○固定資産評価員の選任につき議会の同意を求めることについて

氏名 中辻 勇氏

任期 令和6年3月1日から

《採択した意見書》

○若者のオーバードーズ（薬物の過剰摂取）防止対策の強化を求める意見書（全員賛成）

提出議員 古立憲昭議員

《総務文教委員会審査の状況》

質問 統合校でプールの校内設置を求める請願書の審査にあたり、令和5年度東小学校をモデル事業として実施した民間スイミングスクール活用事業の結果は。

回答 アンケート調査を行い、教職員・保護者から「子どもの泳力が上がった」「天候に関係なく水泳授業を受けられた」等の肯定的な意見をいただいている。

質問 旧東幼稚園解体撤去工事請負契約締結について、工事はいつからいつまでか。東小学校に騒音等の影響はないか。

回答 4月初旬から工事を開始し、8月末完了を予定している。業者と打合せをして、安全に配慮し騒音等がないよう指導していく。

で市街化編入若しくは、これに代わる手法等前向きに検討を進める」と町長。

梶木 裕文 議員

予算審査特別委員会にて、土木費に計上されている3億円の公園費（旧清掃工場跡地におけるピット等の解体費用）の算出根拠については概算での予算計上とのこと、あまりにも高額な予算計上となっている、工法等の工夫により予算を抑えることが可能ではと問い、入札するにあたっては、これから精査、調査をすることができる費用を抑える努力をするという答弁を得ました。また、粗大ごみ収集等委託業務では、ひとり暮らしの高齢者等には、屋内からの運び出しサービスの必要性。青垣20周年事業では一過性のイベントで終わるのではなく目的等をもって取り組むべきと求めました。

村上 清司 議員

東日本大震災・熊本地震を教訓にした中で、先の能登半島地震では、復興支援への新たな問題が提起されたように思われます。公共施設の統廃合を進める中で、地域防災計画の修正だけでなく、指定避難所の確保、物資の供給体制、マンパワーの

《厚生建設委員会審査の状況》

質問 田原本町営住宅条例の一部を改正する条例について、連帯保証人の規定を削除する理由と家賃滞納時の対応は。

回答 住宅のセーフティネットの観点から、住宅に困っている方々に対し、配慮すべきであることから削除した。滞納の事情等を伺い、住まれている方に寄り添いながら滞納のないよう対応していきたい。

質問 田原本町子ども医療費助成条例等の一部を改正する条例について、現物給付方式に変更する理由と受給者証の送付時期は。

回答 令和6年8月から小中学生を現物給付方式に変更することが決定しており、今回、高校生世代も含め奈良県下統一で始めることとなった。受給者証は7月中旬に郵送する予定である。

町議会ホームページをご覧ください

町議会ホームページでは、町議会のしくみや会議録など議会について情報発信しています。過去の議会だよりも見ることができます。

確保や配置等、見直しも必要と思われま。特に女性への配慮として、避難所での妊産婦・乳児等、更衣室など隔離場所の確保が必要不可欠と思えます。更に女性専用のトイレ数の確保・設置場所も問題提起されています。災害時は、男性より女性が困ることが多いため、今後対応を求めています。

安田 喜代一 議員

総務文教委員会では、東幼稚園舎解体工事の契約についてを審査しました。工事は令和6年8月末までかかる予定ですが、工事車両の進入道路は東小学校児童の通学路です。また、農業関係車両の通行増も見込まれる時期であることから、関係車両の通行や安全に配慮した取り組みについて確認しました。解体後の跡地には町の給食センターが建設される予定であり、今後、給食センター建設に伴う工事や完成後は給食関係車両の通行増が見込まれることから、予定していた周辺道路の拡幅工事を前倒しで行い、近隣の安全配慮し工事を進めたいとの説明がありました。

古立 憲昭 議員

3月から「国際女性デー」を踏ま